

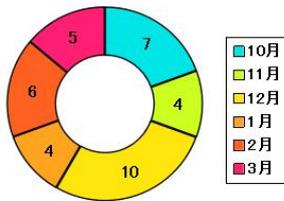
利用統計データ 2019年10月～2020年3月

ぼやあ樹では、毎月地域の様々な機関の皆様と連携させて頂いております。そこで、2019年10月～2020年3月と前年の2018年10月～2019年3月を比較して、同時期の半年間の比較データをもとに、どのようなご利用者様が利用開始となり、どのような機関へ退所となられたのか等、統計グラフとともにご報告させていただきます。

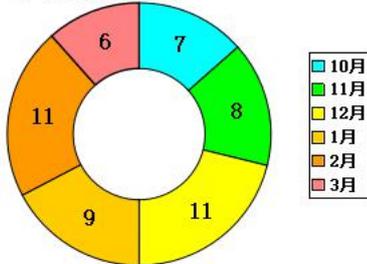
利用決定データ

①利用決定件数

新規利用人数 2018.10-2019.3



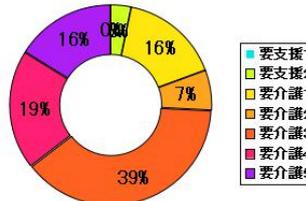
新規利用人数 2019.10-2020.3



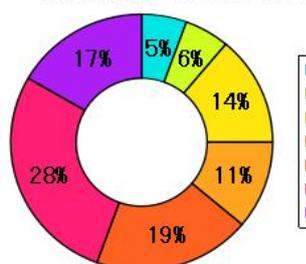
利用決定件数(月別)は、事業所数が増えたこともあり、前年と比べて平均6名から9名に増加しました。

②要介護度(利用決定時点のデータ)

要介護度 2018.10-2019.3



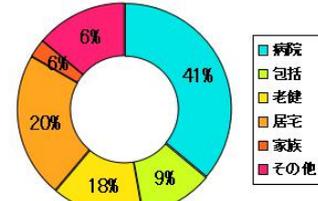
要介護度 2019.10-2020.3



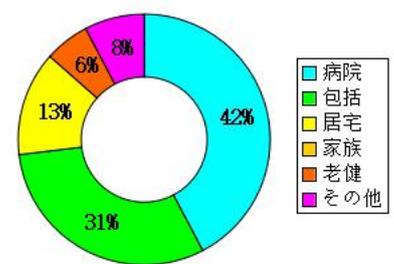
要介護度の割合は、前年より要介護4の中重度の方や要支援者の受入幅が広がりました。

③相談元

相談元 2018.10-2019.3



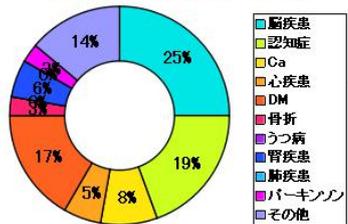
相談元 2019.10-2020.3



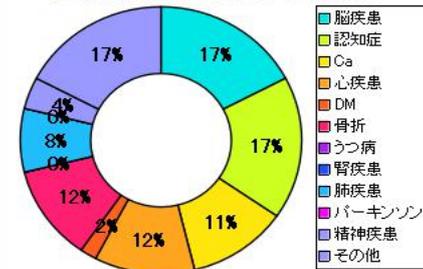
相談元は、前年に比べて老健などの施設より、各地域のケアプラザからの相談が増えました。

④主病名

主病名 2018.10-2019.3



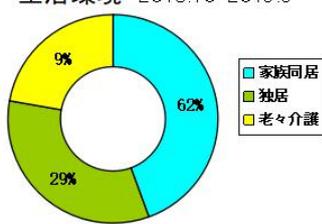
主病名 2019.10-2020.3



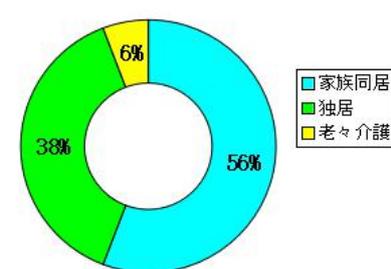
主病名は、前年と比べて心疾患の方が増えてきた一方、糖尿病の方が約10%以上減少しました。

⑤生活環境

生活環境 2018.10-2019.3



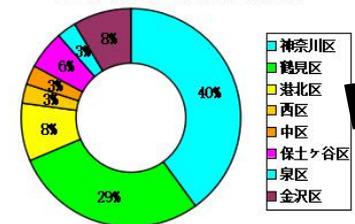
生活環境 2019.10-2020.3



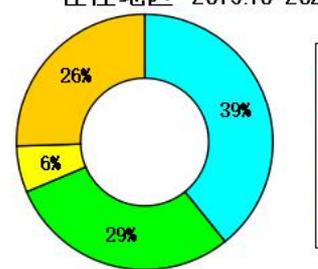
生活環境別では、前年と比べて、独居生活の方の支援も増えてきました。

⑥在住地区

在住地区 2018.10-2019.3

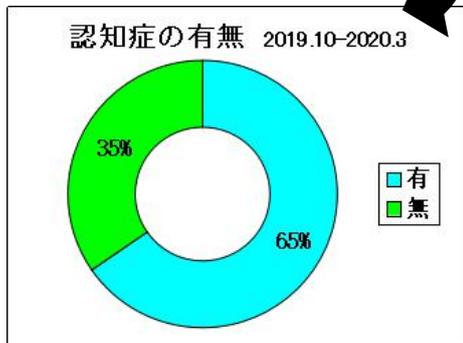
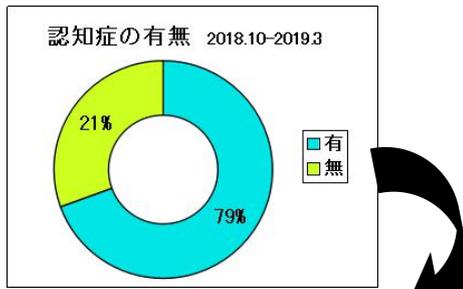


在住地区 2019.10-2020.3



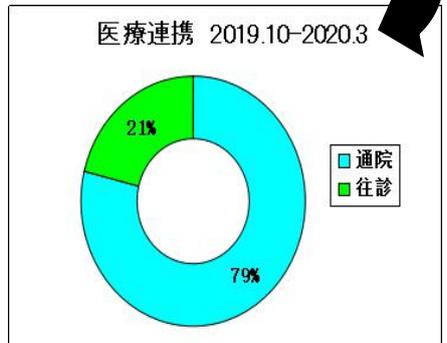
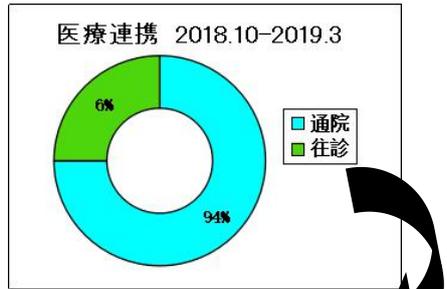
在住地区別にみると、前年と比べて8区から4地区に限定され、より各事業所の地域支援に変化しました。

⑦認知症の有無



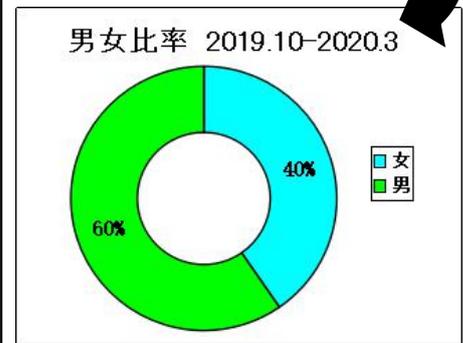
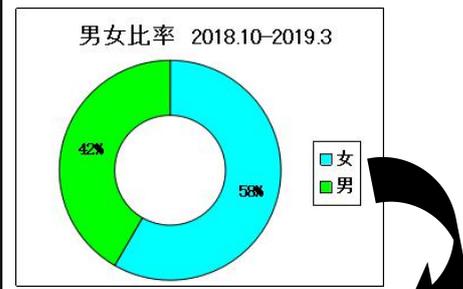
認知症の有無では、前年よりも若い年齢層の受入が増加したこともあり、認知症の症状が無い方が増加しました。

⑧医療連携



通院と訪問診療の割合を前年と比べると、独居生活の方に対して訪問診療での医療対応が増加しました。

⑨男女比率



男女比率を比較すると、前年と比べて男性が女性を上回り、約18%ほど増加しました。

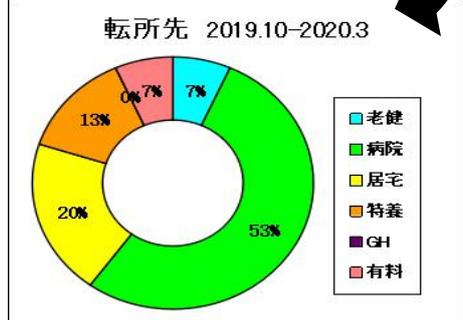
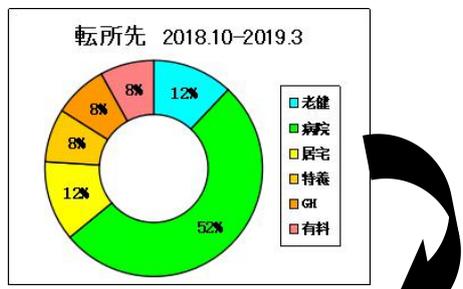
利用終了データ

①利用終了件数



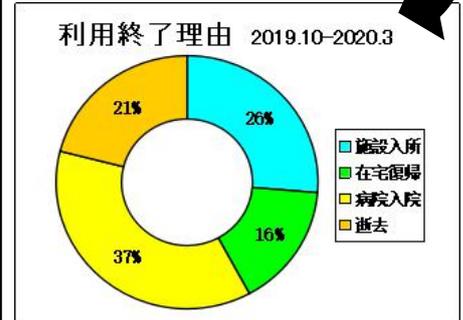
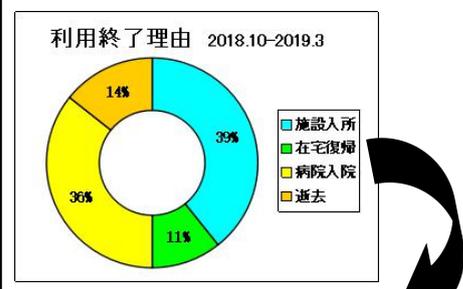
利用終了件数(月別)は、前年と比べて平均6名から4名に減少しました。

②転所先



利用を終了された方の転所先では、前年と比べて、特養や有料等の施設入所よりも、居宅サービスへ移行する方も増加しました。

③終了理由



利用を終了された理由は、前年と比べて小規模多機能から居宅サービスへ移行する方も増えました。

【半年間を振り返って…】

2019年10月～2020年3月の半年間を振り返って、病院から自宅へ帰りたい方、中重度の認知症の方、老老介護又は独居の方など、様々な悩みを抱えた相談ケースに携わせて頂きました。今後ともぼやあ樹スタッフ一同、一層サービスに専念致す所存でございますので、何卒従来同様のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

